

和の誕生色

日本の伝統色をご存知でしょうか？色見本などで調べると500近い色を確認することができますし、実際は1000色以上あるとも言われています。そんな伝統色は、心落ち着く色・元気が出る色・優しい色など様々です。

“きものまち”十日町市にある「十日町織物工業協同組合」が日本の伝統色をもとに、1981(昭和56)年に『和の誕生色』を定めているそうです。さて、皆さまの誕生色は何色でしょうか？



1月：想紅(おもいくれない) 雪の中で凜として咲く、寒椿の深い紅



2月：恋街蕾(こいまちつぼみ) 春浅い土を割って顔を出す、踏の臺の萌える黄緑



3月：夢宵桜(ゆめよざくら) 春の朧に浮かぶ、楚々とした山桜の薄桃色



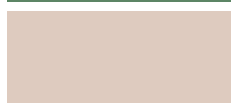
4月：花舞小枝(はなまいこえだ) 春風に揺れる花を支える、小枝のしなやかな色



5月：初恋薊(はつこいあざみ) 薫風吹く五月に、目を引く薊の深い紫



6月：憧葛(あこがれかずら) 五月雨が葛の葉をぬらした緑



7月：先初小藤(さきそめこぶじ) 梅雨も明け、夏の光に輝いた紫露草の淡い紫



8月：夢見昼顔(ゆめみひるがお) 真夏の野にまどろむ、はかなげな昼顔の色



9月：恋路十六夜(こいじざよひ) 天に月冴えるころの夜空がたたえる、深い紺



10月：想紫苑(おもわれしおん) 風立つ秋の野に咲き乱れる、桔梗と紫苑の紫



11月：恋染紅葉(こいそめもみぢ) 秋の残照に映える、紅葉の燃える赤



12月：勿忘堇(わすれなすみれ) 堇が咲き、淡雪の舞う季節の色

いかがでしょうか？優しくどこか懐かしい雰囲気の色合い、そして何よりネーミングが素敵ですね！

何か身につけるものを選ぶ時、ご自分の誕生色を手にとってみてはいかがでしょうか？

日本の伝統色は、私たちが穏やかな気持ちにさせてくれる“心の健康づくり要素の1つ”なのかもしれません。

引用・参考：香心堂 (<https://kaomido.com/column/traditionalcolor>)

LOCARI (<https://locari.jp/posts/56407?page=1>)

きのも 原宿「伴治郎」HP (http://www.banjiro.com/content/birth_color.html)